

181 東京大学教員・生徒数取調の件通知案(抄)

(明治十八年一月二十日)

総理 (加藤弘之)
(花押)

庶務課主任

同心得

同 常務掛 (坪内教之助) ㊤

同補助

石原助安 ㊤

幹事

兼而別紙之通本省報告与御照会有之候ニ付夫々教員等之員数取調別紙乙号之通りニ候条左案ヲ以テ同局へ回付致し可然乎

(朱書)
〔甲第三十五号〕

兼而御照会ニ依り客年十二月末本学教員及学生々徒等之員数別紙之通及御通知候也

明治十八年一月廿日

東京大学

文部省報告局御中

(朱書)
〔報第三百三十六号〕

(欄外注記2)

学事統計上所要有之候ニ付貴学本年十二月末教員生徒数別紙野表ニ御調記之上御回送相成度此段予々及御照会候也

明治十七年十二月十日

文部省報告局 印

東京大学御中

(欄外注記3)

東京大学 明治十七年十二月末調

予備門	法理文学部撰科生	同附屬 古典講 習科		文学部 和漢文学、哲学 政治理財学科	医学部			理学部 化学、数学、物理学、 星学、工芸、生物学、 地質学、探鉱冶金学、 造船学科	法学部		学 科					
		漢書課	国書課		製薬学	別	本		別	本	教員	学生(生徒)	卒業生	中途退学		
× 二三四		× 一二三	× 二一六	× 八七二	× 一一五	× 四一九	一七	× 九五七	× 二二二	× 七四七		内 国	外 国	給 (官)費 自 費	卒 業 生	中 途 退 学
× 一一四				× 一三	、 一		四	四		× 一						
一 二七〇 四	四 八	二 三六	二 三一	三 四	一 〇	六 六	五 一九	二 四	七 八							
八 三				一 三	一 一	一 一八	一 三	一 〇		六						
五 七	八	八	二	三	一 五	三 五	四	三	五	二						

〔(下) 札〕

凡例

本表中朱書ハ他官庁ヨリ兼務セルモノ

×標ヲ付セシハ某学部ヨリ他学部并予備門ヲ兼ルモノ

、標ヲ付セシハ一学部中各学科ヲ受持モノ例ヘハ法学部ニ在テ
本科別課共ニ受持モノ、如シ

又朱書ニ、標ヲ付セシハ他官庁ヨリ兼務ニシテ前項ノ如キモノ

東京大学

明治十七年十二月末調

予備門	法理文学部撰科生	同附属 古典講 習科		文学部 和漢、文学、哲学 政治理財学科	医学部			理学部 化学、数学、物理学、 天文学、工学、生物学、 地質学、探鉱冶金学、 造船学科	法学部		学 科	
		漢書課	国書課		製薬学	別課	本科		別課	本科	内 国	教 員
× 一三 二四一			× 一三 二六	× 一八 七二	× 一一 一五	× 一四 一九	一七	× 三九 五八	× 二二 三二	× 七四 七七		
× 一一 四				× 一三	、 一		四	四		× 一一		
一 〇七 〇四	一 三七	二 二	二 三	三 一	六 六	五 一九	六 一八 六	四 一	七 八	三 八	四	卒 業 生
八 三				一 三	一 一	一 一八	一 三	一 〇		六		退 中 途 学
五 七	八	八	二	三	一 五	三 五	四	三	五	二		

〔^(抹消)教員中他官庁ヨリ兼務ノモノハ朱書シ某学部ヨリ他学部
ヲ兼ルモノ并某学部ヨリ予備門ヲ兼ヌルモノハ×印ヲ付シ
テ之ヲ区分スヘシ〕

凡例

本表中朱書ハ他官庁ヨリ兼務セルモノ

×標ヲ付セシハ某学部ヨリ他学部及予備門ヲ兼ルモノ

、標ヲ付セシハ一学部中各学科ヲ受持モノ例ヘハ法学部ニ在テ

本科別課共ニ受持モノ、如シ

又朱書ニ、標ヲ付セシハ他官庁ヨリ兼務ニシテ前項ノ如キモノ

本科外国教師 四人

(スクリバ、チスセ、ヘイデン)

(エーキマン)

本科内国教師 (六)人

(大澤、村岡、清水、

松原、榎、今村、(岡)(宇野)

本科生

本科卒業生

本科生退学

(志賀) (村岡)

法学部

穂積陳重

×信夫 榮

今村有隣

×千頭徳馬

増島六一郎

田中稲城

朱鶴田 皓

朱大澤清臣

×和田垣謙三

木下廣次

朱横田國臣

小中村清矩

ルードルフ

朱菊池武夫

富井政章

×ラートゲン

朱玉乃世履 朱岡村輝彦 朱木村正辭 鳩山和夫

合式拾人

文学部

信夫 燦 外山正一 フェノロサ グロート

×飯田武郷 島田重禮 三島 毅 朱木村正辭

×大澤謙二 朱大澤清臣 原 坦山 吉谷覚寿

×永松東海 中村正直 和田垣謙三 ×穂積陳重

ラートゲン 朱横田國臣 鳩山和夫 朱田尻稲次郎

朱岡村輝彦 朱市川正寧 朱石川有幸 朱佐藤雄馨

波澤栄一 坪井九馬三×神田乃武 田中稻城

×千頭徳馬 ×コツクス 南摩綱記

合三拾老人

別課法学科

・穂積陳重 土方 寧 ・富井政章 朱岡村輝彦

・木下廣次 渡邊安積 朱横田國臣

合七人

古典講習課

秋月胤永 島田重禮 三島 毅 中村正直

小中村清矩 朱重野安繹 朱川田 剛

合七人

同 国書課

本居豊親 大和田建樹 久米幹文 、秋月胤永

物集高見 ×飯田武郷 朱小杉楹邸 朱松岡明義

朱桜井友次郎 朱木村正辭 内藤耻叟 岡松甕谷

×小中村清矩

合十三人

(後略)

(下札)

「理学部官費研究生三名ハ給費生中へ文学部研究生一名モ同給費生中へ記入ス」

(欄外注記1)

「送達済」

(欄外注記2)

「(不明) ④」

(欄外注記3)

「更正訂正差出シタル分」・なお、表中のゴシック文字は朱書を表す。

『文部省往復』明治十八年分式冊ノ内乙号、㊦A77